

Table with 5 columns: 事務事業名, 政策名, 施策名, 基本事業名, 所属部, 所属課, 担当, 予算科目. Content includes '雲南ブランド化プロジェクト・雲南ブランド確立事業' and '政策企画部'.

1 現状把握の部

(1) 事業概要

Table with 3 columns: ①事業期間, ②事業の内容, ③開始したきっかけ. Includes details on project period and start reasons.

(2) トータルコスト

Table showing cost breakdown: ①事業費の内訳 (概要), ②延べ業務時間の内訳 (業務の流れ等). Includes sub-tables for '事業費内訳' and '人件費'.

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

Table for '手段' (Means) with columns for activity, indicator name, unit, and performance years (21-25 and final).

Table for '目的' (Objectives) with columns for objective, indicator name, unit, and performance years (21-25 and final).

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

Table with 3 columns: ①事務事業を取り巻く状況, ②この事務事業に関する改革改善の取り組み経緯, ③この事務事業に対して関係者からの意見や要望.

| | | | | | |
|-------|------------------------------|-----|-------|-----|-------|
| 事務事業名 | 雲南ブランド化プロジェクト・雲南ブランド 確立事業 | 所属部 | 政策企画部 | 所属課 | 政策推進課 |
|-------|------------------------------|-----|-------|-----|-------|

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

| | | |
|-----------------|--|--|
| 目的 妥当性 評価 | ① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか? | <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↘ ブランドの観点により庁内各部署が実施する観光や教育、産業振興などの関連事業を一体的に取り組む機運、市民の期待が確実に芽生えてきており、これらの一体的な事業展開によって総合計画の各施策の効果を総合的に押し上げる効果が期待できることから、政策体系に適合する。 |
| | ② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か? | <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↘ 雲南市総合計画で定めたまちづくりの基本理念に向かって政策誘導を積極的に行わなければならない時期であり、地方分権型社会に対応していくためには雲南市のアイデンティティ(自我)を確立していく必要があるため、妥当である。 |
| | ③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか? | <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↘ このプロジェクトでは、雲南市そのものをブランド化することとしていることから、対象は適切である。また、雲南市の幸に気づいてもらい、憧れ・誇りを抱いてもらえるようになれば雲南ブランドが確立されることになるため、意図は適切である。 |
| 有効性 評価 | ④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか? | <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↘ 事業の実施方法による成果水準の変動要素が特に大きい性質を有することから、成果の向上余地がないとは言えない。 |
| | ⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は? | <input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↘ 休廃止した場合は、総合計画に定める優先プロジェクト(雲南ブランド化)を具現化する手段を失ってしまう。 |
| 効率性 評価 | ⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はありますか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか? | <input type="checkbox"/> 他に手段がある ↘ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↘ この事業ではブランド確立を主眼においており、プロジェクト期間中にどれだけ確立できるかが重要であるため、連携事業はあるものの、ブランド確立のための類似事業はない。 |
| | ⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など) | <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↘ サイトの維持費は削減は難しいが、H23年度から実施しているサイトの更新に係る経費については、H24年度を一定の用途として実施することとしているので、H25からは削減できる見込み。 |
| 公平性 評価 | ⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか? | <input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↘ 平成23年度から雲南ブランド推進グループが新設され、特に「見える化」に傾注するようトップより指示があったところ。情報発信に力を入れるためには、一定の業務時間が必要であり、現時点の削減余地はない。 |
| | ⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か? | <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↘ このプロジェクトは、雲南市自体のブランド化を目指しているものであり、全体の施策効果を高めていくものであるため、適正である。 |

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|----|----|-----|--|--|----|----|----|----|----|---|--|--|----|--|--|---|--|----|--|---|---|
| (1) 1次評価者としての評価結果 | (2) 全体総括(振り返り、反省点) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり | 雲南ブランドの確立という点においては、3年間の集中的な取り組みの成果もあり、徐々にではあるが、浸透してきたように感じられる。しかしながら、まだ十分とは言えないため、引き続き基本方針に沿った展開を進めていく必要があり、特にWEB発信や映像を活用した情報発信に力を入れていきたい。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) | (4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要) | | | コスト | | | 削減 | 維持 | 増加 | 成果 | 向上 | ● | | | 維持 | | | × | | 低下 | | × | × |
| | | | | コスト | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 削減 | 維持 | 増加 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 成果 | 向上 | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 維持 | | | × | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 低下 | | × | × | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 これまで取り組んできた活動成果を活かし、各部局で取り組みつつある具体的な活動による成果を押し上げることができるよう、今後も部局横断的に連携をしながら進めていく必要がある。アドバイザー招へい事業等を活用し、外部有識者の意見を取り入れながら更に雲南ブランド向上に取組んでいきたい。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |